

新庄市議会 行政視察報告書

会派又は議員名 市民・公明クラブ

報告者 佐藤 文一

【全体的事項】

1. 視察日程 令和元年 11月5日（火）～7日（木）
2. 調査事項（視察先）
 - (1) 江田島市教育委員会 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）
〒737-2214 広島県江田島市大柿町深江 1073 番地 1
TEL：0823-57-2613/FAX：0823-40-3100
 - (2) 呉市役所 福祉保健課 保険年金課
〒737-8501 広島県呉市中央4丁目1番6号
TEL：0823-25-3247
 - (3) NPO法人尾道空き家再生プロジェクト
〒722-0031 広島県尾道市三軒家町3番23号
TEL：0848-36-6603
3. 視察参加議員（4名）
 - ・山科 正仁（代表）
 - ・佐藤 卓也
 - ・高橋 富美子
 - ・佐藤 文一

【具体的事項】

- 調査事項（1）** 江田島市教育委員会 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）
- (1) 廃校校舎利活用の経緯について
 - (2) 地域の教育資源を活用した「ふるさと学習」
 - (3) 地域の自然を教育に活かす！

■視察日時 令和元年 11月5日(火)
□午前・☑午後 15時30分 ~ 17時30分

■所 感

広島県江田島市は、広島湾に浮かぶ江田島・能美島を中心に大小9つの島々からなり、変化のある海岸線と相まって独特の多島美を作り上げています。この豊かで美しい自然環境を生かそうと、平成12年1月、旧大柿町では町制45周年記念事業として「大柿町海辺の生き物調査団」が発足され、身近な海にすむ生物を調べていく中で自然に親しみ、自然に学ぶ活動を行っていたそうです。記念事業は、2年間の期限付きでしたが、今後もこのような自然体験活動を継続し、得られた財産を環境教育に活用していこうと、平成14年4月廃校となった旧堀江小学校校舎を活用し大柿自然環境体験学習交流館が設置されました。平成22年には広島県教育奨励賞、また平成24年にはひろしま環境賞、平成25年瀬戸内海環境保全功労者表彰（環境大臣表彰）などの評価を受けており廃校施設の有効活用事例リンク集（文科省）などに紹介され、他縣市町村の行政視察も多数受けているとのことでした。

調査事項（2）呉市役所 福祉保健課 保険年金課

- （1）呉市国民健康保険、保健事業の取り組み
- （2）レセプトのデータベース化導入の経緯
- （3）ジェネリック医薬品使用促進

■視察日時 令和元年 11月6日(水)
①☑午前・□午後 10時00分 ~ 12時00分

■所 感

呉市における医療費適正化に向けての取組について、導入の契機としては、レセプト点検の充実・効率化、次にレセプト情報の活用による医療費等の分析とレセプトのデータベースありきの考え方であるのに驚いた、当初はコストの問題等、一度は断念した経緯もあるという。しかしこのデータベースがあるおかげで、現在は、誰が、何処に、何回、何の診察に行ったのかが把握出来るようになったという。次に短期で効果のある施策として、ジェネリック医薬品の使用促進の通知を出すというものだ。生活習慣病等で長期にわたり服用し続けなければならない医薬品可能なジェネリック医薬品の情報を被保険者に提供する。期待される効果としては、保健事業の実施の財源確保、又、医療費の適正化、保険料率の引き上げの抑制にもなることだった。中長期で適正化を図る施策としては、重症化予防など各種保険事業の対策が可能になるという事だ。高額な疾病への対策、重複、頻回受診者、放置者等への適正受診など、様々な新しい見解を視察させて頂きありがとうございました。

調査事項（3）NPO法人尾道空き家再生プロジェクト

（1）空き家再生プロジェクトの取組

- 視察日時 令和元年11月7日（木）
午前・午後10時30分 ～ 11時50分

■所 感

今回、視察に伺ったNPO法人尾道空き家再生プロジェクトは、会員が80名程度のNPO団体であった。代表が女性の方だが、旦那さんは大工、様々な業種の方々が集まって組織されており、尾道では、殆どの土地が寺の住職さんというのも上手くいっている内容だと感じた。空き家再生の内容はというと、まちづくりが最初に考えの中にあるというのが特徴的だ。この場所にはパン屋さんが必要だと、なれば、パン屋さんの内装に代えてから賃貸、または売り出す。美容院はここにあるから、ここら辺ではなく、こちらの方でどうか？など根本的にまちづくりがメインとなっていた。現在、若い人も増え、子供たちの声も頻繁に聞こえるようになったという。ある程度の投資はやはり必要なのかもしれない。